

牛海綿状脳症(BSE)の患畜に関する情報(第18報)

BSEの患畜が発生した千葉県白井市の農場における患畜との同居牛について、これまで調査を継続してきたところである。

今般、千葉県からの報告により、これまで不明であった平成10年4月から平成12年までに患畜と同居し廃用又は死亡となっていた牛について36頭が確認された。

この36頭については、診療簿等から、BSEを疑う異常は認められなかった。

連絡先
農林水産省生産局畜産部
衛生課
担当:杉浦、大石
電話:03-3502-8111
(内線4045)
直通:03-3502-8388

患畜の同居牛等の追跡調査の概況(10月28日現在)

1.千葉県白井市の農場関係

	計	生存	殺処分(病性鑑定)	廃用・死亡
千葉	94	0	46	48
				うち今回判明分(注) 36

注:今回判明した36頭については、以下のことが確認された。

うち廃用は29頭であり、全て診療の結果廃用認定又は繁殖障害等の理由で更新となったこと

うち死亡は7頭であり、乳房炎、手術後の回復不良等により死亡したこと

これら36頭は、全て診療簿等からBSEを疑う異常が認められなかったこと

2. 北海道佐呂間町の農場関係

	計			
	生存	殺処分 (病性鑑定)	廃用・死亡	
北海道	46	0	11	35
山形	1	0	0	1
茨城	1	0	0	1
栃木	6	0	4	2
群馬	3	0	2	1
埼玉	3	0	0	3
千葉	4	0	2	2
長野	1	0	0	1
静岡	3	0	1	2
愛知	3	0	0	3
三重	2	0	2	0
兵庫	1	0	0	1
広島	2	0	2	0
福岡	1	0	0	1
宮崎	1	0	0	1
合計	78	0	24	54